

名取市 防災マニュアル

2022年11月発行

自分の命は自分で守る。



いつでも見られる、いつでも持ち出せるようにしておきましょう！

3 連絡先と家族の情報

記入後はコピーをして家族みんなが持つようにしましょう。

●掲載内容

- 1.名取市のこれまでの主な自然災害
- 2.災害に備える
- 3.連絡先と家族の情報
- 4.安否確認
- 5.マイ・タイムラインシート
- 6.地震が起きたら
- 7.大雨・洪水・土砂災害情報が発表されたら
- 8.感染症が収束しない中での災害時の避難行動及び避難所生活
- 9.「指定避難所」の開設・運営への協力について
- 10.情報の収集
- 11.名取市からの情報とさまざまな情報の入手先

●掲載内容

1.名取市のこれまでの主な自然災害

2.災害に備える

3.連絡先と家族の情報

4.安否確認

5.マイ・タイムラインシート

6.地震が起きたら

7.大雨・洪水・土砂災害情報が発表されたら

8.感染症が収束しない中での災害時の避難行動及び避難所生活

9.「指定避難所」の開設・運営への協力について

10.情報の収集

11.名取市からの情報とさまざまな情報の入手先

家族の情報 電話番号がわかる相手にはSMS(ショートメッセージサービス)などが送れます。

名前	電話番号(自宅・携帯)	電話番号(会社・学校)	その他(アレルギー・持病・持業など)
■生年月日: 年 月 日 ■血液型: 型			
■生年月日: 年 月 日 ■血液型: 型			
■生年月日: 年 月 日 ■血液型: 型			
■生年月日: 年 月 日 ■血液型: 型			
■生年月日: 年 月 日 ■血液型: 型			
■生年月日: 年 月 日 ■血液型: 型			

家族の避難場所 集合場所はできるだけ細かく (例)○○公園噴水前のベンチ

家族の集合場所	避難所	連絡方法

親戚・友人・知人

名前	携帯電話

役所・公共機関

施設名	電話番号
役所	
電気	
ガス	
水道	

かかりつけ病院

病院	電話番号

緊急ダイヤル

火事・救急・救助の通報	局番なし(無料) 119	警察への事件・事故の通報	局番なし(無料) 110
海上の事件・事故の通報	局番なし(無料) 118		

1 名取市のこれまでの主な自然災害

チリ地震津波(昭和35年5月24日早朝発生)

5月21日、南米チリで発生したマグニチュード9.5の地震により発生した津波が、数日後に日本に到達し、大きな被害をもたらした。名取市には5月24日早朝に津波が押し寄せ、関上漁港から出港途中の漁船が転覆し、死者が出るなどの被害があった。

宮城県沖地震(昭和53年6月12日発生)

6月12日17時14分に発生したマグニチュード7.4の地震で、仙台で震度5を観測。都市型災害の典型と言われ、停電・断水などのインフラ被害のほか、ブロック崩壊による死者が出た。

8.5豪雨(昭和61年8月4日～5日発生)

台風10号から変わった熱帯性低気圧の北上に伴う豪雨で累計雨量は397mmを観測した。この大雨により、各河川の水位は警戒水位をはるかに突破した。

9.22集中豪雨(平成6年9月22日～23日発生)

発生確率が約200年に一度と言われる集中豪雨で、樽水ダムで時間雨量84mm、累計雨量478mmを観測した。この豪雨で樽水ダムは洪水調整機能を喪失し(満杯となりあふれ)増田川が氾濫したほか、川内沢川、志賀沢川、五間堀川が氾濫し、局地激甚災害に指定された。

東日本大震災(平成23年3月11日発生)

3月11日14時46分、三陸沖を震源とするM 9.0の東北地方太平洋沖地震により、名取市では震度6強を観測。揺れは約3分間続いた。15時52分には9mを超える津波が押し寄せ、海岸から最大約5kmまで浸水し、沿岸部は壊滅的な被害を受けるなど、市内全域に大きな被害をもたらした。

令和元年東日本台風(台風第19号)(令和元年10月12日～13日)

10月12日から13日にかけて、大型で強い勢力で上陸・通過した台風19号により、関東から東北の広範囲で記録的な大雨となり、名取市内でも累計約350mmの雨量を観測。名取市にも一時大雨特別警報が発令され、増田川が氾濫危険水位に達したほか、各地で冠水被害があった。

2-1 災害に備える

平常時に行う対策

- 災害時を常に想定しておく
- 自宅家屋の耐震強度の確認、改修・補強
- 周辺地域の環境から予想される災害の確認とその備え
- 避難場所・避難ルートの検討(実際に歩いて状況を確認する)
- 幼児や高齢者などの避難に誰が付き添うか

家の中の安全対策

- 背の高い家具がない安全なスペースを確保する
- 出入り口や通路にはものを置かない
- テレビやガラス類を高いところに置かない
- 寝室や子ども・高齢者がいる部屋には、倒れそうな家具を置かない
- 家具の転倒や落下を防止する対策を講じる
- 窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る

避難の際携帯するもの

- 避難が必要とき
- 火事の危険が迫ってきた
- 家が倒壊しそう
- 避難指示が出た

身につけるもの

- ヘルメットなど
- 厚底の靴
- 軍手
- マスク
- 携帯電話・スマートフォン

リュックに入れて持ち出すもの

- 飲料水(500ml程度 家族各人1本ずつ)
- 携帯ラジオ
- 筆記用具・メモ帳・笛
- トイレトペーパー・ティッシュ・ウェットティッシュ
- おむつ・離乳食・乳児用ミルク
- 保険証・メモカード
- 携行食(ビスケット、チョコレート、バランス栄養食品など)
- 懐中電灯・予備電池
- ビニール袋・ポリ袋
- 防寒具・雨具・携帯カイロ
- 応急医療品
- 携帯電話・充電器・バッテリー
- タオル・下着・靴下
- 現金(小銭)・通帳・印鑑
- 多目的ナイフ
- 入れ歯・コンタクトレンズ・眼鏡
- 常備薬・お薬手帳

2-2 備蓄品

救援物資が届くまで、または災害が落ち着くまで、生活するためのものです。

必ず用意しておくもの

- 飲料水(1人1日3ℓ×7日×家族数)
- 保存可能な食料(7日～10日分程度)
- カセットコンロ(予備ボンベ)
- 紙血・紙コップ・割り箸
- タオル・毛布
- ランタン・懐中電灯(予備電池)

必要になるもの

- スリッパ
- 簡易トイレまたはポリ袋
- ほうき・ちり取り
- スコップ・パール・ジャッキ・おの・のこぎり
- ウォータータンク・荷物運搬カート
- 軍手
- ブルーシート
- 使い捨てカイロ
- ラップ・アルミホイル
- ハンディ過機(水の清浄)
- トイレトペーパー・ティッシュ
- 高密度ポリエチレン
- レジ袋
- 45リットルごみ袋

家族構成によって必要になるもの

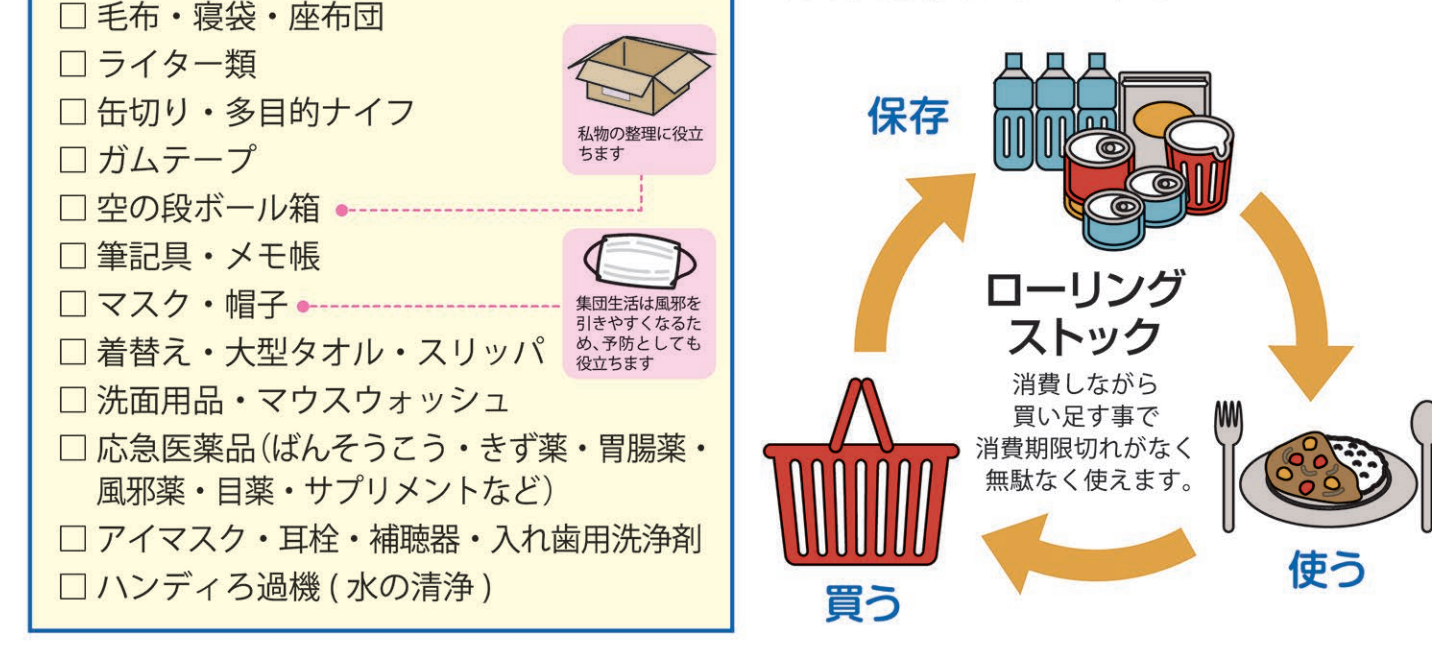
- 母子健康手帳
- 粉ミルク・ほ乳瓶・離乳食
- おむつ・おしりふき
- 生理用品
- 障がい者手帳・介護用品

ペットがいる場合

- ペットフード
- その他ペット用品

避難所で便利なもの

避難のあと自宅に荷物を取りに戻れる場合、下記のものがあると便利です。



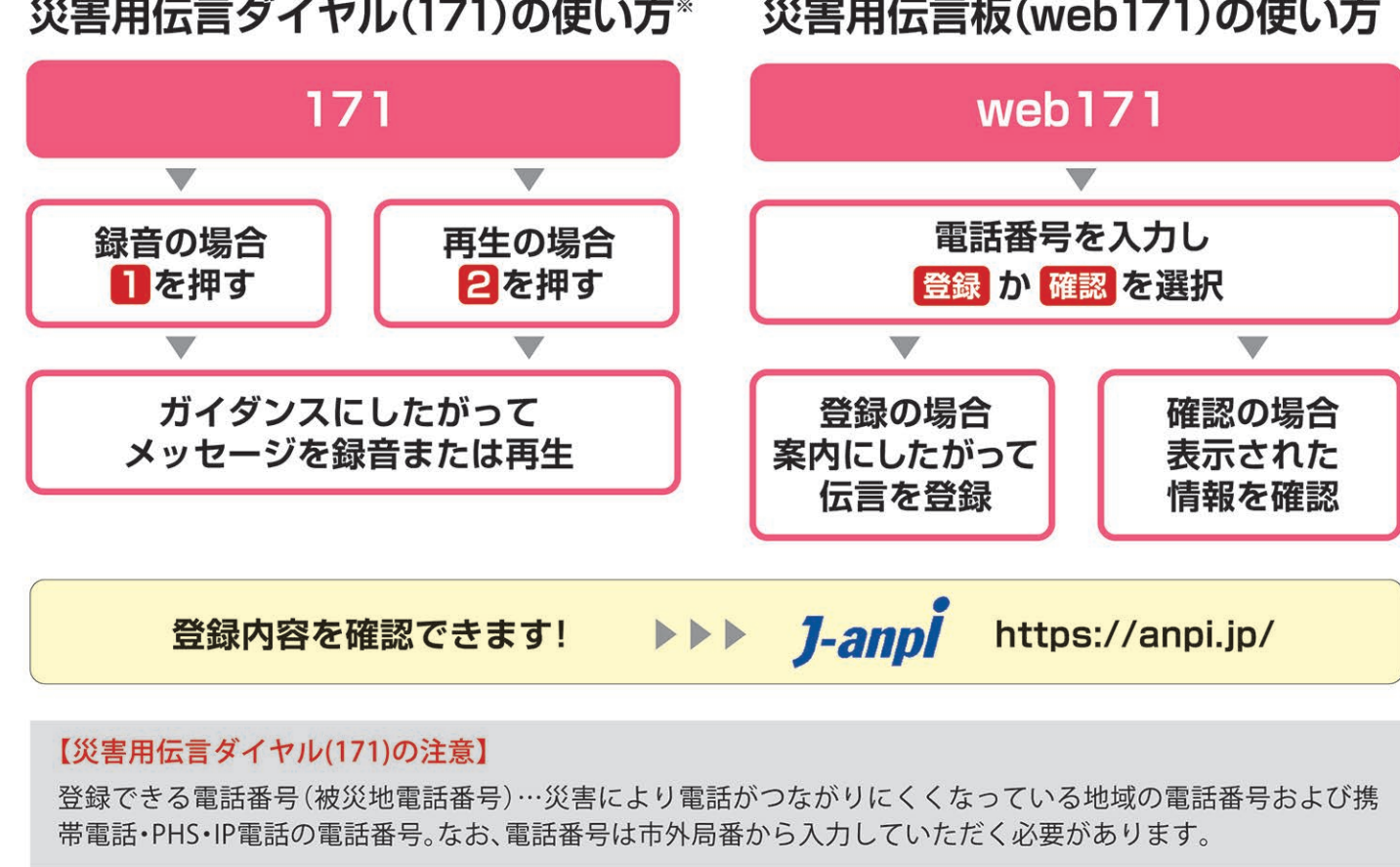
4 安否確認

安否を確認する手段をあらかじめ決めておこう。

各種災害用伝言サービスの特徴

使用機器	電話	パソコンなど (web接続可能な機器)	携帯電話・スマートフォン
サービス	171	「web171」で検索	各社公式メニューや専用アプリ
登録可番号	すべての電話番号 固定電話は被災地域の市外局番に限る	すべての電話番号 携帯、PHS、IP電話の番号でも登録可能	携帯の電話番号 登録時は自動的に登録され入力不要
保存期間	サービス終了時まで	6ヶ月	サービス終了時まで
登録件数	1～20件 被災規模によって変わります	20件 携帯各社伝言板、171の伝言も一括検索	10件 携帯各社によって変わります
1件あたりの保存可能な時間・文字数	録音時間 30秒/件	登録文字数 100字/件	登録文字数 100字/件

各種災害用伝言サービスは、毎月1日と15日等に体験利用ができます。使い方をあらかじめ確認しておきましょう。
※メールなどによる安否確認も有効な方法です。

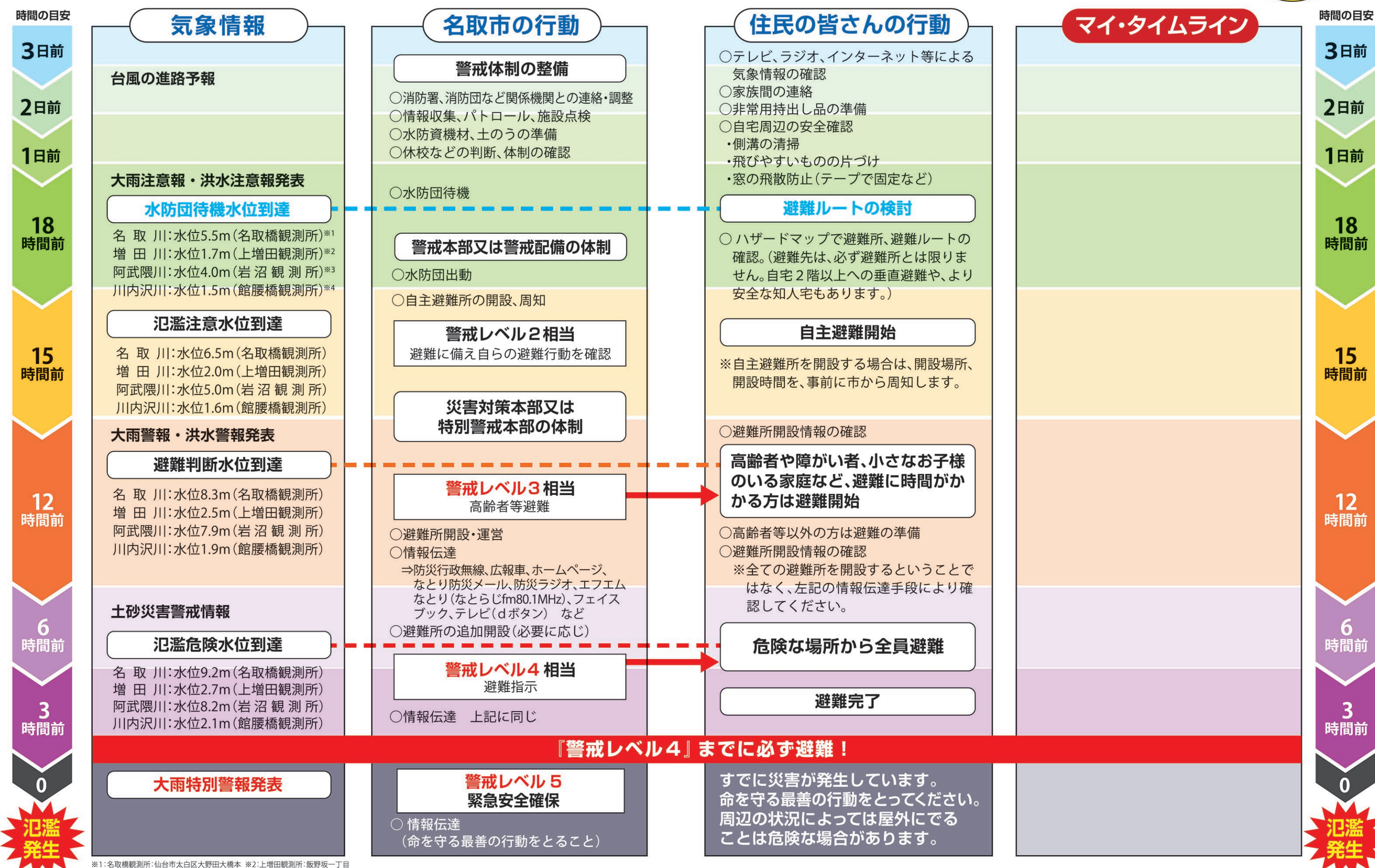


※一部の電話からはご利用できません。他事業者の電話、携帯電話やPHSからの利用については、契約している通信会社にご確認ください。

※NTT東日本・NTT西日本の電話から伝言の録音・再生をする場合の通話料は無料です。他事業者の電話、携帯電話やPHSから発信する場合、通話料については各電話会社にお問い合わせください。くわしくは、URL (NTT東日本) https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice/171/

5 マイ・タイムラインシート 自分や家族がどう行動するのか記入してみましょう。

マイ・タイムラインとは、台風や大雨などの風水害の発生に備えて、一人ひとりの家族構成や生活環境などに合わせて、あらかじめ作成する自分自身の避難行動計画のことです。自分や家族の行動について、「いつ」「だれが」「何をやるのか」を時系列で整理することによって、いざという時にあわてず、安全に避難できるよう、「自分の逃げ方」を見つけましょう。



※1:名取観測所:仙台市太白区大野田大橋 2:増田観測所:坂野原一丁目 3:岩沼観測所:岩沼市阿武隈 4:飽波橋観測所:楯松地区飽波橋